

ふるさと財団「地域再生マネージャー」情報

1. 基本情報

ふりがな	ただともよし			
氏名	多田 朋孔			
所属	特定非営利活動法人地域おこし			
役職	代表理事			
活動エリア	新潟県			
連絡先	住所	〒	949-8613	
	電話番号	025-761-7009		
	メールアドレス	tomoyoshi@tadafamily.com		
キャッチコピー	棚田保全を通じた限界集落再生			
自己PR	<p>自らも実践者として日々現場で活動していますので、成果を出すまでの裏にあるリアルな現実を踏まえてお伝えすることが出来ます。</p> <p>会社員時代に経営コンサルティング会社にいたので、体系的に整理してわかりやすくお伝えすることが出来ます。視察に来てくれた方の中には、視察をきっかけに集落で合同会社を設立して活動を進め、表彰されるようになり、移住者も来る様になったところもあります。</p> <p>十日町市の地域おこし協力隊の現役時代に市役所に受け入れ方についての提案を行い、その後数年間十日町市内の地域おこし協力隊のサポートの取り組みもしてきました。現在は後輩の地域おこし協力隊OBに地域おこし協力隊のサポート事業は引き継ぎましたが、その様な継続の結果、十日町市は地域おこし協力隊の制度開始年度から現在まで90名を超える協力隊員を受け入れ、定住率は7割を超えており、受け入れ体制も安定していると言えます。</p>			
関連ホームページ		kj		アドレス
		池谷・入山ガイド		<a href="http://www.iketani.org/">http://www.iketani.org/</a>
		元限界集落から地域おこしチャンネル		<a href="https://www.youtube.com/user/chiikiokoshi">https://www.youtube.com/user/chiikiokoshi</a>

2. 略歴・受賞歴

略歴・受賞歴	(経歴)
	大阪市出身 京都大学文学部卒業
	2002年 株式会社ベンチャー・リンク入社
	2007年 株式会社ベンチャー・リンク退社
	2007年 株式会社ピープルフォーカス・コンサルティング入社
	2010年 株式会社ピープルフォーカス・コンサルティング退社
	2010年 十日町市の地域おこし協力隊に委嘱される
	2013年 十日町市の地域おこし協力隊任期満了
	2013年 特定非営利活動法人十日町市地域おこし実行委員会(現:特定非営利活動法人地域おこし)事務局長就任
	2015年 総務省地域力創造アドバイザー登録
	2017年 Fobes JAPANローカルイノベーションアワード2017「地方」を変える55人選出 関東甲信越エリア読者投票1位
	2017年 地方自治法施行70周年記念総務大臣表彰 個人表彰
	2018年 書籍『奇跡の集落～廃村寸前「限界集落」からの再生』出版
2020年 内閣府地域活性化伝道師登録	
2020年 商工会議所青年部新潟県連令和2年度会長を務める	
2022年 十日町商工会議所青年部令和4年度会長を務める	
2023年 特定非営利活動法人地域おこし代表理事就任	
2023年 十日町市複業協同組合TOMOWOEK設立・理事長就任	

3. 取組分野

観光	(
● 移住・定住・関係人口	(地域おこし協力隊の効果的な活用、お試し移住、関係人口から移住定住につなげる)
● 農林水産業	(米の直販、ふるさと納税での販売量アップ、YouTubeを活用した顔の見える農業)
● 起業支援	(地域おこし協力隊向けのよそ者が地域に溶け込みながら競合ゼロのビジネスモデルを構築する研修)
まちなか再生	(
集落再生	(
環境	(
その他	(

**4. ふるさと財団での実績**

外部専門家 (活用助成)	
-----------------	--

**5. 取組内容・実績**

取組内容・実績	<p>【取組事例①】                  (1)事業名 : ○○○○○○○○○○○○○○○○○                  (2)対象地 : ○○県 ○○町                  (3)事業目的:                  (4)事業内容:                  (5)事業による成果:</p>
	<p>【取組事例②】                  (1)事業名 : ○○○○○○○○○○○○○○○○○                  (2)対象地 : ○○県 ○○町                  (3)事業目的:                  (4)事業内容:                  (5)事業による成果:</p>
	<p>【取組事例③】                  (1)事業名 : ○○○○○○○○○○○○○○○○○                  (2)対象地 : ○○県 ○○市                  (3)事業目的:                  (4)事業内容:                  (5)事業による成果:</p>
	<p>【取組事例④】                  (1)事業名 : ○○○○○○○○○○○○○○○○○                  (2)対象地 : ○○県 ○○村                  (3)事業目的:                  (4)事業内容:                  (5)事業による成果:</p>
	<p>※上記以外の取組内容・実績</p> <p>現在自分が住んでいる池谷集落で地域おこしの取り組みを続けてきた結果、自分が移住する前の2009年には6世帯13名で高齢化率64%・子供の割合が0%だったのが、現在では8世帯15名で高齢化率28.7%・子供の割合は40%になりました。                  集落で活動していた任意団体をNPO法人化し、有給スタッフをアルバイト・パート含めて6人雇用して黒字経営に持っていきました。                  YouTubeを活用して情報発信を継続し、チャンネル登録者数29000人を超え、リーチが増えた事でお米の直販の売上をアップさせました。                  ふるさと納税で他の事業者のページを研究し、自分のページを改善した事でお米の注文量が増えました。アメリカにもお米を輸出しています。</p>